

令和7年度 第1回医療介護連携推進委員会 会議録

1 日時

令和7年6月20日（金）13時30分から14時30分

2 場所

碧南市役所2階 会議室1

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者（15名）

長田 和久、小林 正人、池田 史明、中井 敏子、金澤 英俊、
野村 恭子、中西 知加子、沢井 智美、石川 智宏、本多 輝行、
藤本 一仁、鈴木 真穂、古澤 悟、太田 正則、成瀬 京子

(2) 欠席者（2名）

小田 高司、松井 知子、

(3) 事務局

高齢介護課長 小林圭介、介護保険係係長 藤浦 仁美、
地域支援係係長 羽佐田美和子、地域支援係 社会福祉士 岩瀬 海吏、
地域支援係 保健師 大野梢

4 傍聴者

0人

5 議題

(1) 在宅医療・介護連携推進事業について

ア. 令和6年度実績報告 [資料1][別紙1]

イ. 令和7年度事業計画 [資料1][別紙2][別紙3]

(2) はなしょうぶネットワーク（電子@連絡帳）について [資料2][資料3]

利用登録状況等について

6 議事の要旨

(1) 会長あいさつ

委員改編の年度となります。新規の方、継続された方、よろしく申し上げます。この会議は医療と介護の連携において、必要な事業を推進できるように、活発な議論をお願いします。

●委員、事務局自己紹介

(2) 議題

ア 在宅医療・介護連携推進事業について

(ア) 令和6年度実績報告 [資料1][別紙1]

事務局) 資料1にて報告

A委員) 別紙1にて報告

(質疑なし)

(イ) 令和7年度事業計画 [資料1][別紙2]

事務局) 資料1にて説明

A委員) 別紙2にて説明

B委員) 令和6年度に行った救急医療連携チーム会議について、今年度実施予定はあるか

事務局) 医療介護連携推進委員会を今年度は3回実施し、10月に在宅医療と救急医療の連携についてをテーマに2回目を開催する予定

イ はなしょうぶネットワーク(電子@連絡帳)について [資料2][資料3]

事務局) 資料2、3にて説明

C委員) Windows11は関係あるのか

事務局) 今のところ、入れなかったという話はない。端末が変わったら証明書を入れ直す必要はあり。今後使用できない等の相談があれば、高齢介護課までお願いします。

A委員) 問題点や、こういう状況を今後目指しているというのはあるのか。

D委員) 介護サービス機関連絡協議会として、プロジェクトページに自立支援型の資料を入れたり、花しょうぶネットワークを通じ、防災訓練を実施した。本来の使い方ではないと思うが、介護サービス事業所が入っているので、今年も地震バージョンで訓練をしていく。利用者の個人名は載せない等の配慮はしていく。

C委員) パソコンが動かないときは、どうしようもない。ラインと同じ扱いで使える情報の一つとして、使用していく。

E委員) 消防署は利用の予定はあるか。

F委員) 利用の予定はない。

E委員) 防災訓練等に参加していただけるとよいと思ったので。

C委員) 碧南市のラインの中で、医療機関や災害に特化したラインが作れないかと行政に相談している。

E委員) マイナンバーカードを使用しての実感は。

F委員) 登録者が少なく、搬送のときにマイナンバーカードを持っている人は少ない。持っていれば、過去の薬や健診の状況等が分かる。

C委員) マイナンバー保険証の使い勝手について、検証中。1か月前の処方箋しか見れない。読み取りが上手にできない場合もある。色々な手段の一つとしてはよいと思う。救急隊として、色々な手段があると逆に時間がかかってしまう。

(3) その他連絡事項

事務局) 次回は令和7年10月17日(金)市役所 談話室1を予定しています。